

## 教授会議事録

日時：平成28年2月9日（火）14時00分から15時45分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、新規構成員及び人事異動者から挨拶があった。

議長から人事異動の紹介があった。

平成28年1月12日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

### I. 報告事項

#### 1. 学内外諸会議等報告

##### (1) 部局長連絡会議

1月19日開催の部局長連絡会議について、資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①第三期中期目標原案・中期計画案
- ②研究費の不正使用防止に関する取組
- ③組織変更申請
- ④規程の制定
- ⑤平成28年度政府予算案及び平成27年度補正予算案
- ⑥准職員・時間雇用職員の無期転換
- ⑦障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律等の施行に伴う本学の対応
- ⑧平成28年度東北大学新任教員研修の開催日程
- ⑨会計検査院による平成26年度決算検査報告
- ⑩平成28年度大学入試センター試験
- ⑪学生の懲戒
- ⑫平成28年度科学研究費助成事業の応募状況
- ⑬平成27年度科学研究費助成事業の交付内定状況
- ⑭科学研究費助成事業研究計画調書作成アドバイスの実施状況
- ⑮公正な研究活動推進室の設置
- ⑯第12回（平成27年度）日本学術振興会賞受賞報告
- ⑰平成28年度JSPS学術システム研究センター研究員推薦結果等
- ⑱「東北大学地域産業支援アドバイザー制度（仮称）」の導入
- ⑲2015世界大学ランキング
- ⑳東北大メールの別名アドレス（エイリアスアドレス）提供開始
- ㉑「東北大学AO入試のご案内 平成28年度（2016）入学者用」の配付

⑳「東北大学の教育と学修成果に関する調査報告書（東北大学学務審議会、高度教養教育・学生支援機構教育評価分析センター）」の配付

(2) 高等研究機構運営委員会

議長から、高等研究機構運営委員会について、資料に基づき説明があった。学際研究重点拠点の申請に関するフローチャートについて説明があった。

(3) 研究推進本部運営委員会

議長から、研究推進本部運営委員会について、資料に基づき説明があった。安全保障技術研究推進制度について説明があった。

(4) 学生生活協議会

学生生活協議会について、資料に基づき説明があった。学生の懲戒に関する手続き、障害学生への配慮に関するガイドラインについて意見のある場合は、連絡願いたいとの報告があった。

(5) URA 連携協議会

工学研究科 URA から、論文に関する指標について分析中であるとの報告があり、通研においても同様に分析していきたいとの説明があった。

また、人工知能に関する基礎調査の中間報告があったとの連絡があった。

(6) 学際科学フロンティア研究所運営委員会

学際科学フロンティア研究所運営委員会について、資料に基づき以下のとおり説明があった。

①所長を選出したこと。

②本年度の成果報告会が3月8、9日にさくらホールにて開催予定であること。

③今年度末で退職する教授に名誉教授の称号を付与することに決定したこと。

また、次期部局委員を選出した。

## 2. 運営会議等報告

(1) 人事委員会

人事委員会について、資料に基づき説明があった。卓越研究員について、予算規模が確定し全国で百数十名程が採用数となるの見通しであり、今後どのようにこれらを取り入れていくかについて議論中であるとの報告があった。また、通研の若手研究員について、積極的に卓越研究員に応募してもらいたいとの説明があり、併せてそれらの周知について依頼があった。

(2) 安全衛生委員会及び安全管理室

1月19日開催の安全衛生委員会について、説明があった。本館へ転居した研究室について、以前の研究室が整理されていないことがあるので、協力をお願いすることとなるとの説明があった。また、スパムメールについて、不特定多数の教職員に送付されているので十分注意してもらいたいとの説明があった。

(3) 予算委員会

議長から、研究費の借入申請があったとの報告があり、本会議の審議事項である所内予算配分方針の運用について承認を受けた後に可否について決定することとした。

(4) 学部教務委員会

学部教務委員会について、資料に基づき説明があった。工場見学の参加希望者が少なくなっていることが報告され、参加学生のアンケートなども参考に、今後の対応を検討するとの説明があった。

3. その他

(1) 共同利用・共同研究拠点の認定について

議長から、次期共同利用・共同研究拠点として認定されたことが報告された。また、規程改正について説明があり、この後の協議事項において、通研の関連規程についても改正することとした。

(2) 職員及び学生の受賞について

議長から、資料に基づき、職員及び学生の受賞について説明があった。

(3) 研究室の名称変更について

平成28年の改組を機に、研究室の名称変更の希望がある場合は、2月25日(木)までに連絡願いたいとの説明があった。

(4) 科学研究費助成事業に係る補助条件(交付条件)等の周知の徹底について

科学研究費助成事業に係る補助条件(交付条件)等の周知の徹底について、資料に基づき説明があった。

(5) 研究費不正使用防止コンプライアンス教育の受講について

議長から、研究費不正使用防止コンプライアンス教育の受講について、未受講者は2月12日(金)までに受講してもらいたいとの依頼があった。

II. 協議事項

1. 教育研究評議員の選出について

(1) 議長から、現教育研究評議員の任期満了に伴う次期教育研究評議員の選出方法について、下記のとおり説明があり選挙を実施した。

- ①任期は2年であること。
- ②候補者は専任の教授であること。
- ③単記無記名投票による選挙を行い、過半数を得た者を当選者とする。
- ④過半数を得た者がいない場合は、上位2名による決選投票を行うこと。
- ⑤決選投票の結果、同数の場合はくじ引きとすること。

(2) 1回目の投票の結果、教育研究評議員候補者（任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日）を選出した。

2. 准教授の任用について

ソフトウェア構成研究室准教授選考委員会を設置することについて提案があり、審議の結果承認した。

3. 教員の兼務について

議長から、平成28年2月1日付けで、省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター及び国際集積エレクトロニクス研究開発センターへの兼務について説明があり、審議の結果承認した。

4. 非常勤研究員の任用について

議長から、非常勤研究員の任用について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

5. 平成28年度外国人研究員（客員部門）の任用について

平成28年度外国人研究員（客員部門）の任用について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

6. 平成28年度客員研究室・分野教員について

議長から、平成28年度客員研究室・分野教員について資料に基づき説明があった。新規教員について説明があり、審議の結果承認した。

7. 平成29年度概算要求について

議長から、平成29年度概算要求について、資料に基づき説明があり、要求内容について審議の結果承認した。

8. 平成28年度総長裁量経費要求事項について

議長から、平成28年度総長裁量経費要求事項について、資料に基づき説明があり、要求内容について審議の結果承認した。

9. 所内予算配分方針の運用について

議長から、所内予算配分方針の運用について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。予算貸与の上限について表記することについて、予算委員会において再度審議することとした。

10. 内規の改正について

東北大学電気通信研究所運営協議会内規、東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究に関する内規について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

また、東北大学電気通信研究所やわらかい情報システムセンター利用内規について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

11. 大学間学術交流協定について

大学間学術交流協定について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

12. 平成28年度委員会等委員について

平成28年度委員会委員について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。次期候補者が決定している場合は、2月25日（木）までに連絡願いたいとの依頼があった。

III. その他

1. その他

(1) 平成28年度諸会議開催予定について

議長から、平成28年度諸会議開催予定について、資料に基づき説明があった。

(2) 電気・情報系最終講義のご案内

議長から、最終講義について報告があった。

(3) 平成28年度通研国際シンポジウムに関する調査について

平成28年度通研国際シンポジウムに関する調査について、資料に基づき説明があった。該当がある場合は、2月29日（月）までに研究協力係まで申請願いたいとの依頼があった

(4) 共同プロジェクト研究発表会について

共同プロジェクト研究発表会について2月25日（木）に開催される旨の説明があり、併せて参加依頼があった。

(5) 本館ロビーでのデータ収集について

本館ロビーでのデータ収集について、情報コンテンツ研究室が行っているが、3月15日（火）まで継続して行いたいとの説明があり了承した。

(6) 通研国際シンポジウムの開催について

① The 4th RIEC International Symposium on Brain Functions and Brain Computer

上記通研国際シンポジウムについて、資料に基づき説明があり、併せて参加依頼があった。

②「人間的判断の実現に向けた新概念脳型LSI創出事業」プロジェクト 第3回国際シンポジウム

上記通研国際シンポジウムについて、資料に基づき説明があり、併せて参加依頼があった。

(7) 饋還会のお知らせ

饋還会の案内があった。

(8) 次回の開催について

平成28年3月7日(月) 14時から開催することとした。(3月8日(火)は東北大学災害復興新生研究機構シンポジウムが開催されるため)

以 上